

フルサトハ、アヅミノ。

11月13日、午前8時。

ジュニオールさん、ミカさんの長男が誕生しました。名前はヨウスケ。母国にいるミカさんの父と同じ名前で、ジュニオールさんが命名しました。

この日、北アルプスは雪化粧となり、有明山にかけて、大きな虹がかかりました。この子の人生に何度か登場するだろう心象風景は、安曇平から望む北アルプスの峰々や、この日のような雪景色になるのかもしれない。

今回の特集では、ブラジルから来た住民の日常を追い、その心の思いを探りました。悲しみ、喜び、嫌悪、尊敬、笑い、怒り。それは、わたしたちがこの地で日々続ける営みを追うことでもありました。

世界の真ん中は、東京でもサンパウロでもなく、このまちの中にある——。99、000分の1の新しい物語が、今、花開こうとしています。

【参考文献】

●ブラジル日本移民80年史(移民80年史編集委員会) ●地球の歩き方ブラジル(ダイヤモンド社) ●扉を開けて(信濃毎日新聞社編) ●外国人労働者新時代(ちくま新書) ●ブラジルへー日本人移民物語(草の根出版会) ●世界2004年1月号 ●ニューズウィーク日本版2006.6.14号 ●時の動き2006.6月号 ●朝日新聞2006年9月3日記事「人口減で明日は」 ●ブラジル移住の概要(長野県国際課)